



Central Aichi Symphony Orchestra

セントラル愛知交響楽団 弦楽アンサンブル

フルート

中川 彩

Aya Nakagawa



12/5 14:00

Sunday Open 13:00



STIK-HALL KINOMOTO

木之本スティックホール

入場料 ¥3,000税込 《全自由席》

感染症拡大予防対策により一部座席を制限する場合があります

お申込み・お問合せ 0749-82-2411

《チケット取扱》



木之本スティックホール	0749-82-2411
長浜文化芸術会館	0749-63-7400
浅井文化ホール	0749-74-4000

モーツァルト: セレナード 第13番 ト長調 K.525
「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」

モーツァルト: フルート協奏曲 第1番 ト長調 K.319
フルート独奏: 中川 彩

チャイコフスキー: 弦楽セレナード 八長調 Op.48



第51回滋賀県芸術文化祭参加事業





中川 彩 Flute Solo Aya Nakagawa

滋賀県高島市生まれ、大津市育ち、実家は長浜市。
全日本学生音楽コンクール大阪大会中学の部、高校の部の両部門でそれぞれ第1位。びわ湖国際フルートコンクール高校生部門第1位。ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクール第1位。宝塚バガ音楽コンクール入選。三田ユネスコフルートコンクール入選。

高校在学中に平和堂財団芸術奨励賞を受賞。

滋賀県新人演奏会では、管弦打楽器部門優秀賞、さらに全部門から選ばれる最優秀賞を受賞。

地元・滋賀での精力的な活動等が評価され、平成25年には県より次世代文化賞を授与される。

京都芸術祭にて毎日新聞賞、摂津音楽祭にて奨励賞ほか数多く受賞。

学内オーディションに合格し、芸大定期「室内楽」に2年連続で出演。

これまでに芸大フィル、関西フィルと共演。

東京藝術大学音楽学部を経て、同大学院修了。修士課程在学時にはティーチングアシスタントを務めた。

茨城県立水戸第三高校音楽科非常勤講師を経て、現在は、ソロ、室内楽、オーケストラと活躍は幅広く、

リサイタル等はもちろん近年はアウトリーチ活動にも力を注いでいる。



寺田史人 Concert Master Fumihito Terada

明治大学卒業後、桐朋学園大学音楽学部ディプロマコース、チェコ共和国ブラハ音楽院にて研鑽を積む。カルロヴィ・ヴァリ交響楽団第一ヴァイオリン奏者、西チェコ交響楽団コンサートマスターを経て現在セントラル愛知交響楽団コンサートマスター。

寺田弦楽四重奏団主宰、ブシャーテルカルテットメンバー。名古屋芸術大学非常勤講師、金城学院大学非常勤講師、

名古屋外国語大学フィルハーモニー管弦楽団音楽監督(指揮)、ヤマハミュージッククリエイト講師。

第16回ぐんま新人演奏会出演。草津夏期国際アカデミーに県より派遣され参加。ロシア音楽祭(ウラジオストク)、アジアユースオーケストラ、パンフィックミュージックフェスティバルに参加。

ソリストとして西チェコ交響楽団とは多くの公演で、チャイコフスキー、シベリウス、ドヴォルザーク他様々なヴァイオリン協奏曲などで共演、他にカルロヴィ・ヴァリ交響楽団、セントラル愛知交響楽団と共演。クナイプミュージックフェスティバル(ドイツ)に招かれ出演。近年は他楽団の客演や、コンクールの審査員も務める。第12回名古屋音楽ペンクラブ賞受賞(寺田弦楽四重奏団として)。これまでに小谷公子、辰巳明子、山口裕之、F・カリマン、M・ヴォルフ、J・フォルティン、J・ターリッヒ、室内楽をM・ランガー、O・バルツァー各氏に師事。

明治大学経営学部卒業後、桐朋学園大学音楽学部ディプロマコースに進み、チェコ共和国ブラハ音楽院にて研鑽を積む。

カルロヴィ・ヴァリ交響楽団第一ヴァイオリン奏者、西チェコ交響楽団コンサートマスターを経て、現在セントラル愛知交響楽団コンサートマスター。

セントラル愛知交響楽団 Central Aichi Symphony Orchestra



1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。岩倉市との音楽文化普及事業委託契約による事業補助を受け1997年に現名称に改名。2009年一般社団法人となり、2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2019年4月から常任指揮者に名古屋出身の角田鋼亮が就任。レオンシュ・スワロフスキーを名誉音楽監督に、名誉指揮者小松長生、特別客演指揮者松尾葉子、首席客演指揮者齊藤一郎、正指揮者古谷誠一という布陣で新たなスタートを切る。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、「第九」演奏会等の自主公演の他、バレエ、オペラ、ミュージカル等の依頼公演にも数多く出演。独自の構成によるプログラム、幅広いレパートリーを生かした学校公演、演奏者と聴衆の距離を縮めるような室内楽公演にも積極的に取り組み、年間約100回の公演はいずれも好評を博す。海外(2007年中国・2009年タイ・2017年韓国)でも公演し成功を収める。2015年半田市と音楽文化振興の協定、2019年一般財団法人稲沢市文化振興財団とも協定を締結。1996年「平成7年度愛知県芸術文化選奨文化賞」、2005年「平成16年度名古屋市芸術奨励賞」、2007年「第2回名古屋音楽ペンクラブ賞」受賞。

昨年の開館30周年記念演奏会で感動を呼んだセントラル愛知交響楽団弦楽アンサンブルが今年も木之本スティックホールにやってきます。長浜ゆかりのフルーティスト中川彩の共演でモーツァルト、チャイコフスキーの不朽の名作をお楽しみください。

2020年10月13日公演より

お申込み・お問合せ ☎ 0749-82-2411



Photo by T.Nakamura



木之本スティックホール

長浜市北部振興局隣接
JR木ノ本駅徒歩約6分
北陸道木之本IC約2分
駐車場完備



本公演は新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じたうえで開催いたします。お客様は事前に発熱がないこと、感冒症状のないことをチェックの上ご来場ください。検温にて発熱の確認された方はご入場をお断り致します。ご来場の際はマスクの着用をお願いいたします。会場にご注意事項を掲示いたしますのでご協力のほどお願い申し上げます。状況の変化により出演者および公演内容の変更、延期、中止になる場合がございます。その際は木之本スティックホール・ホームページにて告知いたします。(http://stikhall.com)